



「15 年続く原発事故」



10月3日(土)

10時～12時

参加方法

ハカルワカル広場にて
または ZOOM によるオンライン

講師 **鴨下全生** (まつき) さん

(福島原発被害東京訴訟原告 大学生)

今回のお茶会は、小学 2 年生の時に原発事故にあい、東京へ避難した少年の目から見た、原発事故のもたらす様々な被害を語っていただきます。避難生活、とりわけ、住居を追い出され、追い出しの訴訟まで東京都に起こされた経緯なども語っていただきます。

講師プロフィール

福島県いわき市生まれ。2011 年の福島原発事故を受けて 8 歳のときに家族と共に東京へ避難。政府による避難住宅の打ち切り、追い出し裁判の中での国の主張を見聞きしながら育つ。いつまでも原発事故を反省しない政権に失望し、16歳の時にローマ教皇に手紙を送る。翌春、招かれてバチカンで教皇に謁見。更にその年の秋、来日したフランシスコ教皇に再会し、改めて原発事故の被害と理不尽を伝えた。

福島原発被害東京訴訟原告 大学生 23 歳 原告団長の鴨下祐也さんは父親。

Zoom での参加は当日 9:30 以降ホームページからどうぞ

ハカルワカル広場はボランティアと、
維持会員の会費で運営されています。

八王子市民放射能測定室
ハカルワカル広場

〒192-0053 東京都八王子市八幡町14-13
八王子勤労者福祉会館 1 階

お電話
問合せ **042-686-0820**

<https://hachisoku.org> メール:hachisoku@gmail.com

【開室】水～土曜日 10時～12時

ボランティア、維持会員募集中!

お問い合わせはハカルワカル広場まで

寄付も大歓迎です!

ゆうちょ銀行 00180-8-290904(八王子市民放射能測定室)、
他行からの振り込みは 018-0224460(八王子市民放射能測定室)



バス: JR八王子駅北口 乗り場6～10番 徒歩: JR八王子駅北口より
京王八王子駅 乗り場1～3番 徒歩17分
八幡町4丁目 下車2分 京王八王子駅より徒歩20分